

喫煙防止教室

を実施しました！

6月19日(火)、生活委員の2・3年生9名(岡さん、濱崎くん、常井くん、浜田くん、方山くん、近藤さん、大谷さん、一瀬くん、新井くん)、が中心となり、喫煙防止教室を実施しました。これまでは警察などの専門家の方、もしくは学校の先生が講師となり、講話をすることがほとんどでしたが、昨年度から、生徒たちの視点で、喫煙の何が問題なのか考えてもらいたいとの思いから、生活委員が行う喫煙防止教室となりました。



4月上旬の委員会から準備を始めていきましたが、生活委員が主体的に劇の台本やパワーポイントのスライド、ワークシートを作ったりと積極的に活動してくれました。大人から言われるのではなく、自分たちと同じ年代の人たちが、自分たちの言葉で説明をし、お互いが学んでいく時間は非常に充実した時間となったようです。

生徒の感想を一部抜粋で
紹介します。

○今日は、生活委員がわかりやすく劇にまとめたり、パワーポイントを使って説明してくれてタバコがどれだけ危ないものか改めてわかった。最近では喫煙できないレストランなどが増えてきていて社会全体としてタバコを吸う人を減らしていこうという対策が進んでいるので今後、喫煙や受動喫煙が原因で亡くなる人が減っていけばいいなと思った。



○タバコが吸いにくい社会となっているが、周りにはまだまだたくさんタバコを吸っている人がいる。私は、吸っている人達を無理に止めようとは思わない。タバコによって心の安定を保っている人がいると思うからだ。私達がやるべきことは、新規のスマーカーを作らない教育を子ども達にしていくことだと思う。

○タバコは、40年で600万円以上かかるというデータから金銭的にも自分の生活を苦しめてしまうと思った。私は将来、吸わないと思うが、自分だけでなく周囲にも呼びかけたいと思う。

○喫煙防止教室は毎年行っていて知っている情報が多いので受身になりやすいが、今回の喫煙防止教室はコの字型や劇を取り入れていたのでとても充実していて良かったと思う。